

ユソー新聞電子版Q & A

2023年4月1日

【電子版の概要】

Q. 電子版とはどういうものですか。

A. 紙で発行している輸送新聞（紙版）を、クラウドサーカス株式会社の電子ブック作成・配信・管理ツール「ActiBook」を利用し、電子的に配信するコンテンツです。掲載内容は紙版とほぼ同じです。お客さまは付与された専用IDとパスワードを用いて、ブラウザまたは専用アプリで輸送新聞をご覧いただけます。専用アプリのダウンロードは、お客さまに行っていただきます。

Q. 電子版では何ができますか。

A. 紙版の過去号から最新の発行号までをご覧いただけます。また、キーワード検索機能を使うと、保存されている輸送新聞の中から容易に記事を探し出すことができます。

Q. 配信日はいつですか。

A. 毎週火曜日に配信します。ただし、紙版の休刊週は電子版の配信もありません。また、火曜日が祝日または年末年始期間などで公開サイト管理者である情報印刷株式会社の休日に当たる場合は、当該日直後の情報印刷株式会社の営業日に配信いたします。

Q. eSHINBUNの電子版と何が違うのですか？

A. 記事内容などのコンテンツは同じものです。eSHINBUNの電子版では無料の会員登録をしていただいた上で、特定の1号ずつのご購入が可能です。ユソー新聞電子版では6ヵ月または12ヵ月のご契約が必要です。また、eSHINBUNではご購入された号以外は閲覧できませんが、ユソー新聞電子版ではご契約前に発行された号も閲覧することができます。

【購読料金、お申し込み】

Q. 購読料金はいくらですか。

A. 1アカウント当たりの本体価格は、6ヵ月契約で税込み13,200円、1年契約で税込み26,400円となります。紙版1部と電子版（複数人閲覧なし）を併読される場合は、セット割として電子版の価格が半額となり、6ヵ月契約で税込み18,450円、1年契約で税込み36,900円となります。

Q. 部署代表のメールアドレスでアカウントを付与してもらい、部署内で共有することは可能でしょうか。その場合の購読料金はいくらになるのでしょうか。

A. 可能です。部署内で共有される人数（最大10人）に応じて、購読料金が変わります。詳しくは当社までお問い合わせください。ただし、複数の方が同時に閲覧した場合、不具合が発生する可能性があります。

Q. 申し込みはどのようにすればよいのですか。

A. 当社のホームページ上からお申し込みください。大変申し訳ないのですが、電話やFAXでのお申し込みは受け付けておりません。なお、お申し込みから配信開始までは、最短でも2週間程度の時間がかかります。

【請求】

Q. 請求はどのような方法で行われるのでしょうか。

A. ご請求は、請求用紙を郵送する形で行います。お客さまには請求用紙によりお振込みをしていただく形となります。電子決済などには対応しておりません。

Q. 現在、紙版を購読していますが、電子版のみに切り替える場合、請求はどのようなのでしょうか。

A. 紙版のご購読契約は終了となり、あらためて電子版をご契約いただく形となります。ご請求は電子版の方式により、6ヵ月または12ヵ月の先払いとなります。紙版のご契約期間が1ヵ月以上残っている状態で電子版のみのご契約に切り替えた場合は、電子版の初回ご請求時に紙版で残っている契約月数分の減額を行います。

Q. 現在、紙版を1部購読しています。紙版の契約期間内に電子版との併読を申し込んだ場合、請求はどのようなのですか。

A. ご請求月・期間は紙版のものが流用されます。電子版のお申し込みをいただいた直後のご請求から、電子版の価格が半額（1ヵ月当たり税込1,100円）となるセット割料金を付加したご請求を差上げます。

Q. 現在、紙版を2部以上購読しています。紙版の契約期間内に電子版との併読を申し込んだ場合、請求はどのようなのですか。

A. ご請求月・期間は紙版のものが流用されます。ご請求額については、別途当社担当者と協議していただきます。

Q. 電子版の契約期間中に紙版との併読を申し込んだ場合、請求はどのようなのですか。

A. 当社担当者と協議の上で、あらためてご請求期間等を定めます。直後のご請求額から紙版のご購読料金と電子版のセット割料金を付加したご請求を差上げます。電子版のご契約期間が1ヵ月以上残っている場合、残っている月数分のご購読料金からセット割料金を差し引いた金額の減額を行います。

【契約更新、解約】

Q. 契約を更新する場合は、どのような手続きが必要ですか。

A. お客さまからのお申し出がない限り、ご購読契約は満了日をもって自動更新されます。ご契約期間は従前の契約期間とします。

Q. 電子版を解約する場合は、どのような手続きが必要ですか。また、契約期間中の解約だった場合、返金がありますか。

A. 電子メール、電話、FAX等で当社までご連絡ください。ご契約期間中の解約であっても返金はいたしません。

【問い合わせ】

Q. 問い合わせ先はどちらになりますか。

A. ユソー新聞電子版に関する一切のお問い合わせは、当社にお寄せください。

ユソー新聞電子版サイト利用規約

2021年9月30日制定

株式会社輸送新聞社（以下「当社」といいます）は、ユソー新聞電子版サイト利用規約（以下「本規約」といいます）を定め、情報印刷株式会社およびクラウドサーカス株式会社（以下両社をあわせて「公開サイト管理者」といいます）を通じて、ユソー新聞電子版（以下「電子版」といいます）を提供します。電子版の購読申込者（以下「申込者」といいます）は、本規約の内容に同意したものとみなします。

第1条 定義

1. 「紙版」とは「紙媒体の輸送新聞」をいいます。
2. 「登録情報」とは「申込者の氏名・メールアドレス、配達先および請求先の住所・所属」をいいます。

第2条 本規約の適用範囲と変更

1. 本規約は、電子版の利用に関する全ての事項に適用されます。
2. 当社は、電子版購読者に事前の承諾を得ることなく、本規約を変更する場合があります。
3. 当社は、本規約を変更する場合、当社ホームページ上に速やかに最新の制定日を記載した本規約を提示します。
4. 本規約を変更した場合、発効日は最新の制定日とし、当該発効日をもって全ての電子版購読者に効力を発揮することとします。

第3条 申し込み、契約、登録内容の変更、配信

1. 公開サイト管理者は、申込者のうち当社が承諾した者に対して、メールアドレス1件を1アカウントとして取り扱い、アカウントごとに専用ID、パスワードを提供します。
2. アカウントのメールアドレスが、企業の代表メールなど複数人での閲覧を前提としたものである場合、1アカウントにつき10人までの閲覧を可能とします。ただし、同時に複数人が閲覧した場合、不具合が生じる可能性があります。
3. 申込者が既存の紙版購読者の場合、当社担当者とは別途協議の上で、専用ID、パスワードを提供します。
4. 申込者への専用ID、パスワードの提供をもって、電子版の購読契約が成立するものとします。
5. 契約は、紙版との併読の場合を除き6ヵ月単位で、申込者が6ヵ月間または12ヵ月間のいずれかを選択するものとします。
6. 契約は、電子版購読者の申し出がない限り、現在の購読契約期間で自動更新されるものとします。
7. 電子版購読者は、登録情報に変更があった場合、速やかに当社に申し出るものとします。
8. 当社は、以下の場合に、電子版の購読申し込みを承諾しないことがあります。当社において承諾しないこととした場合、当社はその理由について申込者に開示する義務を負いません。また、申込者は、承諾・不承諾の結果について異議を述べることはできません。

ん。

- ① 申込者の実在を確認することができない場合
 - ② 申込者の届け出に不備があるか、虚偽と考えられる記載がある場合
 - ③ 申込者が届け出た連絡先に連絡が取れない場合
 - ④ その他当社が不適当と認める場合
9. 電子版の配信は、原則として紙版発行週の火曜日とします。火曜日が祝日または年末年始期間など公開サイト管理者の休日に当たる場合は、当該火曜日直後の公開サイト管理者営業日とします。紙版が休刊となる週は、配信を行いません。休刊や発行日変更等のお知らせについては、紙面でのみ告知します。

第4条 購読料金、請求、解約

1. 電子版の1アカウントごとの購読料金は、次のとおりです。料金はいずれも税込みです。
 - ① 新規の電子版のみ（複数人閲覧なし）：1ヵ月 2,200円（6ヵ月契約：13,200円、12ヵ月契約：26,400円）
 - ② 新規の電子版のみ（複数人閲覧あり）：1ヵ月 2,200円×閲覧人数
 - ③ 新規のセット割（紙版と電子版（複数人閲覧なし）の併読）：1ヵ月 1,100円
 - ④ 新規のセット割（紙版と電子版（複数人閲覧あり）の併読）：1ヵ月 1,100円×閲覧人数（電子版のセット割料金を適用する閲覧人数は、紙版購読部数と同数までとします）
 - ⑤ 既存の紙版（1部）購読者が、電子版のみに切り替えた場合：本条本項①
 - ⑥ 既存の紙版購読者（1部）が、電子版（複数人閲覧なし）との併読に切り替えた場合：本条本項②
 - ⑦ 既存の紙版購読者（1部）が、電子版（複数人閲覧あり）との併読に切り替えた場合：別途ご相談
 - ⑧ 既存の紙版（2部以上）購読者が、電子版のみ、または電子版との併読に切り替えた場合：別途ご相談
2. 第3条第1項および第3条第2項の場合、1アカウントにつき発行週（原則発行日から当該週の金曜日まで）の閲覧回数が、請求部数に3を乗じた回数を超えた場合、当社はあらためて購読部数の改定について、購読者と協議できるものとします。
3. 請求は、配信開始月の月初、または翌月初に請求用紙の郵送をもって行います。支払いは請求開始月を含む4ヵ月以内に行ってください。
4. 本条本項⑤の場合、紙版の契約は終了し、新たに電子版を契約いただきます。切り替えにより既存の請求額と差額が生じる場合は、契約変更直後の請求時に差額に応じて請求額を調整します。
5. 本条本項⑥の場合、契約期間は紙版を流用します。切り替えにより既存の請求額と差額が生じる場合は、契約変更直後の請求時に、差額に応じて請求額を調整します。
6. 電子版のみの購読者が、電子版契約期間内に紙版併読を申し込んだ場合は、あらためて請求月などの請求方式を定め、その初回請求時に、既存の請求との差額に応じて請求額を調整します。
7. 電子版購読者は、当社に申し出ることによって、電子版の購読契約を解約することがで

きます。契約期間内の解約であっても、すでに支払い済みの購読料金は、返金いたしません。

第5条 禁止事項

電子版購読者は、電子版の購読に当たって、以下の行為を行わないものとします。

- ① 会員ID、パスワードを第三者に使用させる行為
- ② 電子版に含まれる個別の記事や画像、紙面レイアウト等個別のコンテンツを、当社の許可なく第三者へ提供・再配信する行為。
- ③ 当社もしくは第三者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- ④ 第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権その他一切の権利・利益を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- ⑤ 第三者になりすまして電子版を利用する行為
- ⑥ その他、当社が不相当と判断する一切の行為

第6条 著作権

電子版の記事や画像、紙面レイアウト等一切の著作物に関する著作権は、当社または当該著作物の提供者等の第三者に帰属するものです。電子版購読者は、これらを本規約およびそれぞれの利用条件で認められる範囲ならびに著作権法で認められた私的使用の範囲で利用することができます。

第6条 個人情報の取り扱い

1. 当社は、申込者の個人情報について、「輸送新聞プライバシーポリシー」に従って適切に取り扱います。
2. 当社は、公開サイト管理者との間で、電子版の運営・提供（購読申し込み、解約、電子版購読者の認証、問い合わせへの対応、顧客管理、各種通知・連絡等）のために、申込者および電子版購読者の個人情報を共同利用します。

第7条 電子版の一時中断

1. 公開サイト管理者は、以下のいずれかの事由が生じた場合に、電子版購読者に事前に通知することなく、一時的に電子版の提供を中断することがあります。
 - ① 電子版提供用の設備等の保守を定期に、または緊急に行う場合
 - ② 地震・噴火・洪水・津波等の天災、火災、停電、戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により、電子版の提供ができなくなった場合
 - ③ その他、運用上または技術上、公開サイト管理者が電子版の一時的な中断が必要と判断した場合
2. 公開サイト管理者は、公開サイト管理者の定める仕様に従って、電子版が継続的に運用されるよう努めるものとしますが、それ以上の義務を負うものではありません。従って、当社および公開サイト管理者は、前項各号のいずれか、またはその他の事由により電子版の提供の遅延または中断等が発生したとしても、当社および公開サイト管理者の故

意または重過失によらない限り、これに起因する購読者または第三者が被った損害について一切責任を負わないものとします。

3. 当社および公開サイト管理者は、電子版購読者の了承の有無にかかわらず、電子版を利用停止またはアクセス制限することがあります。その場合、当社および公開サイト管理者は、電子版購読者または第三者が被った損害について、当社および公開サイト管理者の故意または重過失によらない限り、一切責任を負わないものとします。

第8条 電子版の提供中止

当社は、購読者に事前に通知することなく、電子版の提供を終了できるものとします。当該終了によって電子版購読者が何らかの損害を被ったとしても、当社は何らの責任も負わないものとします。

第9条 当社による電子版購読契約の解除

当社は、電子版購読者が以下の項目のいずれかに該当した場合、電子版購読者に事前に通知することなく、電子版の購読契約を解除できるものとします。この場合、購読期間中であっても、すでに支払い済みの購読料金は返金いたしません。

- ① 本規約に違反した場合
- ② 電子版購読料金の支払遅延その他の債務不履行があった場合
- ③ その他、電子版購読者が暴力団、または反社会的勢力であった場合など、当社が購読者として不適格であると判断した場合

第10条 免責

1. 電子版は、電子版購読者が自らの責任で利用するものであり、当社は、本サービスの利用にあたり、電子版購読者に生じたいかなる損害に関しても、当社に故意または重過失がある場合を除き、一切その賠償の責を負うものではありません。
2. 電子版購読者は、電子版の利用により当社または第三者に対して損害を与えた場合（電子版購読者が、本規約上の義務を履行しないことにより第三者または当社が損害を被った場合を含みます）には、自己の責任と費用をもって当社に生じた損害、損失および費用（訴訟費用及び弁護士費用を含みます）を賠償するものとします。

第11条 その他

1. 本規約の条項の解釈、または本サービスの利用等に関連して疑義などが生じた場合、さらに本規約に定めのない事項について疑義などが生じた場合、当社と電子版購読者は、双方誠意をもって協議し、円満に解決するものとします。
2. 電子版購読者と当社の間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
3. 本規約に関する準拠法は、日本法とします。

以上